

子ども以上、大人未満のあなたに今、聞いてほしい

学生に伝えたい大切なコト...
～ひろがれ、弁当の日～
in 弘前大学 2018

シヨク
食のコト・生のコト
セイ

今だから考えよう、生きるという事



入場無料
(要申し込み)

日時

2018年

10月12日(金) 18:00～20:00 (開場17:30)

会場

弘前大学50周年記念会館 みちのくホール

【第1部】

食卓の向こう側に見えるもの

～キミたちの10年後～

講師 佐藤 弘さん(西日本新聞社編集委員)

【第2部】

食卓から始まる生教育

講師 内田美智子さん(内田産婦人科医院助産師)

お申込み・お問い合わせはWebで

弘前大学生生活協同組合

お申込みフォーム▶<https://www.hirosaki.u-coop.or.jp/app/entry/?cd=Lmkvd5ZB>



こちらの
QRコードより
お申込み下さい。

申込期間 9/1～10/6

講師紹介

さとう ひろし 佐藤 弘

中学時代、有吉佐和子の「複合汚染」を読み、ふるさとの野山がおかされていくわけを知る。百姓を志し、東京農大農業拓殖学科に進学するも、深遠なる「農」の世界に触れ、実践者となることを断念。側面から支援する側に回ろうと西日本新聞社に入社。システム開発部、日田支局、編集企画委員会、生活特報部などを経て、企画開発部勤務。1961年生まれ。福岡市出身。

著書に「ながのばあちゃんの食術指南」(共著、西日本新聞社)、「食卓の向こう側①～⑩、⑫⑬」(共著、西日本新聞社)、コミック版「食卓の向こう側」(原作、西日本新聞社)、「竹田読本」(共著、西日本新聞社)、「農は天地有情～宇根豊聞き書き」(西日本新聞社)、「アイガモがくれた奇跡～古野隆雄聞き書き」(家の光協会)、「『農』に吹く風」(共著、不知火書房)などがある。



うちだ みちこ 内田美智子



助産師。1957年大分県生まれ。国立熊本病院付属看護学校、国立小倉病院付属看護助産学校助産師科卒業。福岡赤十字病院産科勤務を経て88年、福岡県行橋市にて産婦人科の夫とともに内田産婦人科医院を開業。2004年、九州思春期研究会設立、事務局長をつとめる。また、文部科学省委附嘱、性教育実践調査研究事業委員を歴任し現在に至る。産婦人科という医療現場から見える、現代の子供たちの「生」「性」「食」の問題を中心に精力的な講演活動を行っている。

著書に「ここ～食卓から始まる生教育～」(西日本新聞社)、「いのちをいただく」(西日本新聞社)、「母さんは命がけであなたを生みました」(青春出版)などがある。

何を食べるかは個人の自由です。しかし、その行為は社会のありようと密接につながっています。

まず、現実の食卓の状況をお示ししたのちに、皆さんと意見交換を行い、催しを少しでも実りのあるものにできればと考えます。

佐藤 弘

申込方法：WEBでお申込みください。〈入場は無料です〉

お申込みフォーム ▶ <https://www.hirosaki.u-coop.or.jp/app/entry/?cd=Lmkvd5ZB>

- 事前のお申込をお願いしています。
- 席数に限りがあるため、お申込が250人に達した時点で受付を終了します。
- 公共交通機関をご利用をお願いします。
- 大学内の駐車場はご利用できません。お車でのご来場はご遠慮ください。



こちらのQRコードよりお申込み下さい。

申込期間 9/1～10/6

お問合せは

弘前大学生生活協同組合 (☎ 0172-34-4806)

